

ごあいさつ

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行の平成23年度中間期の業績と現況などについてご説明した「平成23年度中間期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。本誌を通じて“ちくぎん”を身近に感じていただければ幸いです。

さて、「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」をありたい姿として、「人間力の育成」「経営課題対応力の強化」「現場実践力の向上」を3つの基本方針とする「中期経営計画2009」も本年3月で終了いたします。平成21年度より取り組んでまいりました中期経営計画は総仕上げの時期に入ります。また、来年度には創立60周年を迎えることもあり、これからの残された期間、役職員一同、一丸となり諸施策の着実な実践に努めてまいります。

私も筑邦銀行グループは、昨年7月にグループの総合力向上と地域のさらなる発展に貢献することを目的に、〔株〕ちくぎん地域経済研究所（CRI）を設立いたしました。CRIでは、コンピュータ関連子会社の事業を継承するほか、新たに経営コンサルティングやビジネスマッチング、地域経済調査や人材開発支援などを行ないます。CRIが運営する「ちくぎん地域経済クラブ」の会員数も順調に増加しており、皆さまの期待や反響の大きさに応えられるように、産・官・学・金のネットワークの構築と活用により、地域の振興、発展に貢献してまいります。

また、昨年9月には地方銀行としては国内で初めて世界最大級の外貨両替及び海外送金業務の専門企業である「トラベレックスグループ」と海外仕向送金についての提携を行ないました。これにより、米ドル、ユーロを含む66通貨による海外仕向送金業務を開始いたしました。また、受取人に送金内容をeメールでお知らせする「送金手続き完了通知」のサービスを無料で提供しており、海外への送金がより一層便利に行えるようになりました。

店舗網の整備では、昨年9月に「福岡支店」を新築移転オープンし、11月には福岡市東区に当行としては17年ぶりの新規店舗である「千早支店」をオープンいたしました。両店舗とも、お客さまに快適にご利用いただけるようバリアフリーを採用するとともに、太陽光発電システムやLED照明を導入した環境配慮型（エコ）店舗となっております。

当行はこれからも地域の銀行として、お客さま、株主、地域社会の皆さまのお役に立ち、さらに信頼される銀行となるよう努力してまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成24年1月



頭取 佐藤 清一郎